



関西学院大学  
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

## 国連ユースボランティア 帰国報告会を開催 発展途上国での経験を語る

3/19 (火) 関西学院会館レセプションホール

報道各位

関西学院広報室

2018年9月から2019年2月までの約5か月間、「国連ユースボランティア」として、モザンビークやセネガル、カザフスタンなどの発展途上国に派遣された17人の学生が、各国での経験や活動について報告する帰国報告会が、3月19日(火) 関西学院会館レセプションホールで開催されます。関西学院大学の6人のほかには、国際教養大学や上智大学、大阪大学や立教大学などの学生が参加します。

学生たちは、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け、開発途上国の厳しい環境下でボランティア活動を行い、地球規模の課題を自らのものとして考え、問題解決にチャレンジする貴重な経験をしました。その活動の報告会を、国連ボランティア計画(UNV)と9大学の共催により、下記の通り開催することとなりました。

ご取材いただけますと幸いです。

記

### 【2018年度国連ユースボランティア帰国報告会】

日時：2019年3月19日(火) 12:30~16:45

会場：関西学院会館レセプションホール

関西学院西宮上ヶ原キャンパス(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

プログラム：12:30~ 開会挨拶 関西学院大学副学長 国際連携機構長 日浦 直美

来賓挨拶 外務省 国際協力局地球規模課題総括課 審議官 鈴木 秀生 氏(予定)

12:50~ 活動報告「国連ユースボランティアとして成し遂げたこと」(学生9人)

14:30~ 休憩

15:00~ パネル討論「国連ユースボランティアに参加して得たもの」

モデレータ：関西学院大学国連外交統括センター 教授 久木田 純

パネリスト：学生4人

16:30~ 閉会挨拶

関西学院大学「国連ユースボランティア」派遣日本訓練センター長 神余 隆博

16:45 終了

※全学生17名によるポスターセッションを1階「翼の間」で同時開催しています(12:50~16:30)。

主催：国連ボランティア計画(UNV)、関西学院大学(基幹校)、大阪大学、国際教養大学、上智大学、筑波大学、東洋大学、明治大学、明治学院大学、立教大学(連携校)

※使用言語は日本語です。

報道関係者からの問い合わせは、関西学院広報室(TEL:0798・54・6873)までお願いします。